

# 計画段階評価について

とっとり とよおか みやづ  
鳥取豊岡宮津自動車道（とっとり鳥取～ふくべ福部）

意見聴取結果（第1回）

平成30年11月29日

国土交通省 中国地方整備局

1. 意見聴取の概要	．．． 2
2. アンケート調査結果	．．． 5
3. アンケートクロス集計結果	．．． 12

# 1. 意見聴取の概要

# 1. 意見聴取の概要

- 回収率向上に向けて、自治体や道の駅等における道路利用者アンケートの常設を実施。
- 鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)のポータルサイトを作成し、WEBアンケート調査も実施。

## ■ 自治体、道の駅等での道路利用者アンケート票の常設



▲道の駅 神話の里白うさぎ

## ■ アンケート調査ポータルサイトの作成

道路・交通情報

道路・交通情報

鳥取河川国道事務所

鳥取豊岡宮津自動車道 (鳥取～福部) のポータルサイト

鳥取市道路網について考えよう!

鳥取豊岡宮津自動車道は、鳥取県東部、兵庫県但馬、京都府北部の各地方生活圏を連絡するとともに、山陰道、鳥取自動車道、北近畿豊岡自動車道及び京都縦貫自動車道等との連携により、広域的な循環ネットワークの形成を図る、延長約120kmの地域高規格道路です。

そのうち、鳥取～福部は、鳥取の市街地を通る区間で、鳥取豊岡宮津自動車道の起点部に位置し、山陰道や鳥取自動車道に接続する重要な区間の整備について検討を進めています。

新着情報

平成30年8月24日 「【記者発表】鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の改良計画の検討を開始します」

平成30年5月24日 鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)のホームページを開設しました

第1回アンケート調査実施中

## ■ WEBアンケートページの作成

■ 周辺地域と道路の状況

Q21 必須 当該地域には、どのような課題があると思いますか。以下の1～6について、ご自身の考えに最もあてはまるものを、a～eの中から一つお選びください。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)

※【画像を拡大】をクリックしていただくこと拡大してご覧いただけます。

1. 慢性的に渋滞がひどい

2. 交通事故が多く危険である

3. 千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある

4. 高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある

5. 慢性的な渋滞により高速道路1Cへのアクセシビリティが低く、物流活動に支障がある

6. 高速道路1Cから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

1～6の他に、課題と感じていることがありましたら、お答えください。(ご自由にお書きください)

a. そう思う

b. ややそう思う

c. どちらとも言えない

d. あまりそう思わない

e. そう思わない

(文字数制限なし)

# 1. 意見聴取の概要

## ■意見聴取(アンケート)内容

### 質問事項

○現況の課題

○道路に求める役割や機能

○利用しやすい道路となるための  
アイデア、道路を整備すること  
による懸念事項や配慮した方が  
よいこと

**質問1** 当該地域には、どのような課題があると思いますか？

以下の①～⑥について、5段階評価で当てはまる a.～e. に○をつけてください。

<5段階評価> a. そう思う b. ややそう思う c. どちらとも言えない d. あまりそう思わない e. そう思わない

- ① 慢性的に渋滞がひどい。
- ② 交通事故が多く危険である。
- ③ 千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある。
- ④ 高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある。
- ⑤ 慢性的な渋滞により高速道路 I C へのアクセス性が低く、物流活動に支障がある。
- ⑥ 高速道路 I C から観光地などの拠点への移動に時間がかかる。

**質問2** 地域の将来も踏まえ、対象区間(鳥取～福部)の道路に求める役割や機能は何ですか？

以下の①～⑥の機能について、5段階評価で当てはまる a.～e. に○をつけてください。

<5段階評価> a. そう思う b. ややそう思う c. どちらとも言えない d. あまりそう思わない e. そう思わない

- ① 交通渋滞がなく、円滑に移動できること。
- ② 安全・安心に走行できること。
- ③ 災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること。
- ④ 救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること。
- ⑤ 高速道路 I C へのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること。
- ⑥ 移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること。

**質問3** その他、利用しやすい道路となるためのアイデアや、道路を整備することによる懸念事項や

配慮した方がよいと思うことなどについて、ご自由にお書きください。

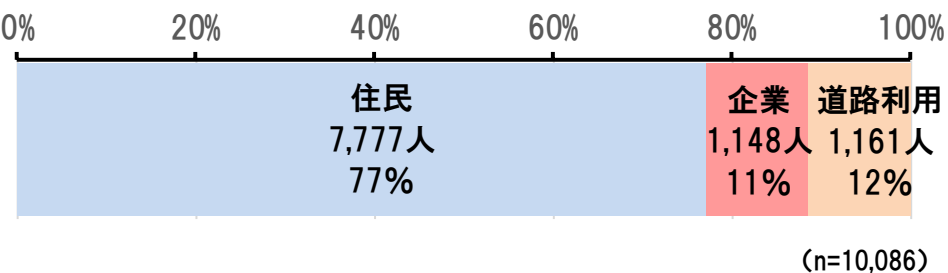
## 2. アンケート調査結果

# 2. アンケート調査結果

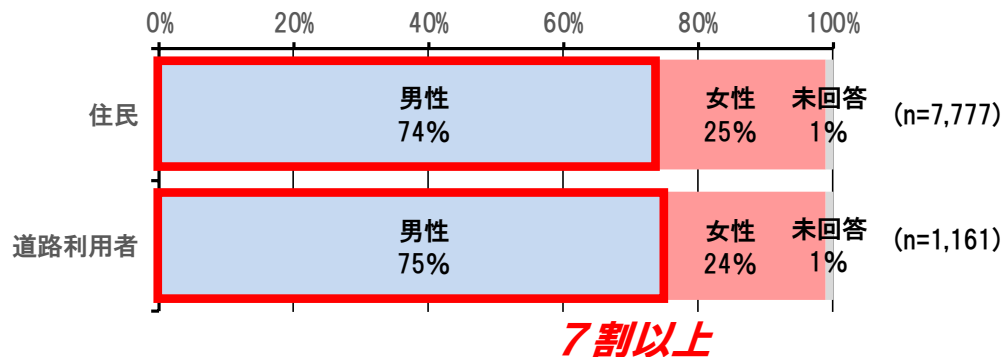
## 1) 属性①

- 住民約7,700人、企業約1,100社、道路利用者約1,100人から意見聴取を実施。
- 回答者の性別は男性が7割以上、年代別に見ると住民アンケートは世帯主と想定される50代以上の回答が約7割、道路利用者アンケートは50代以上の回答が約5割。

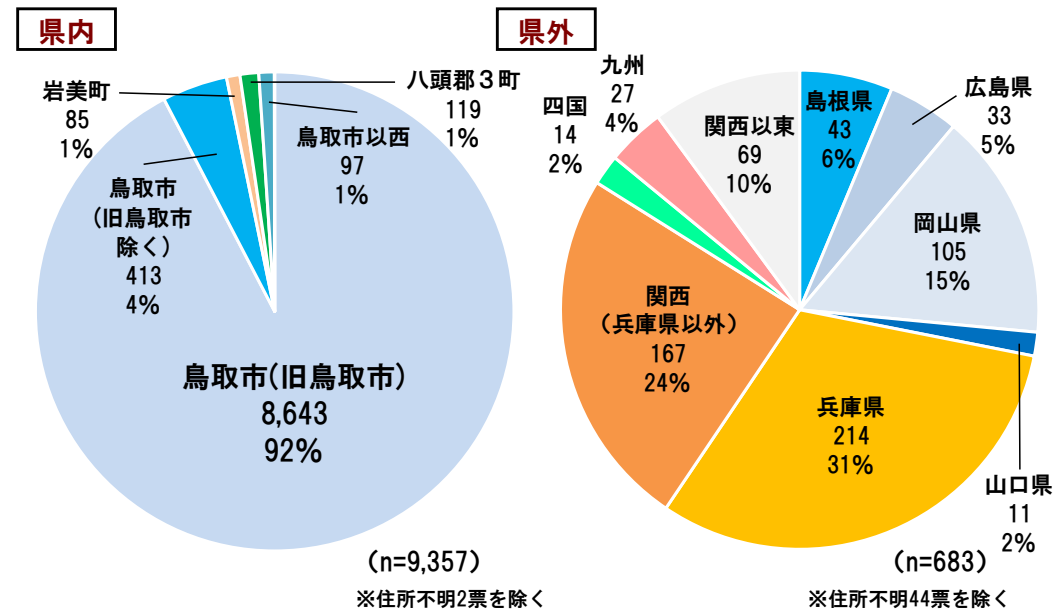
### アンケート回収状況



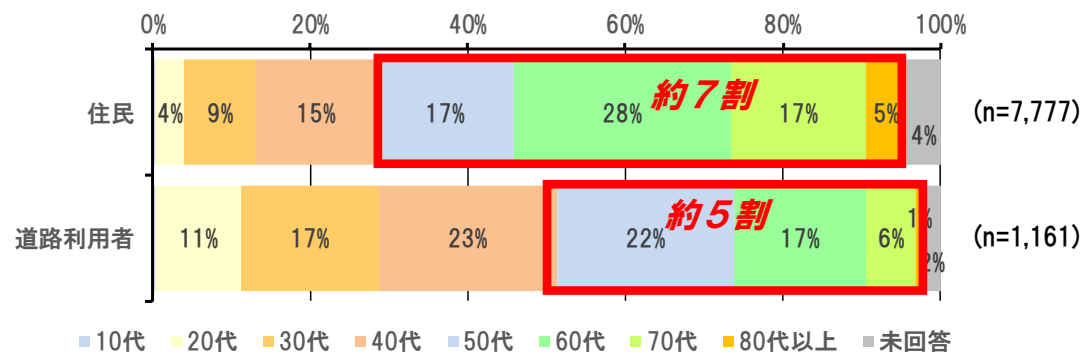
### 性別



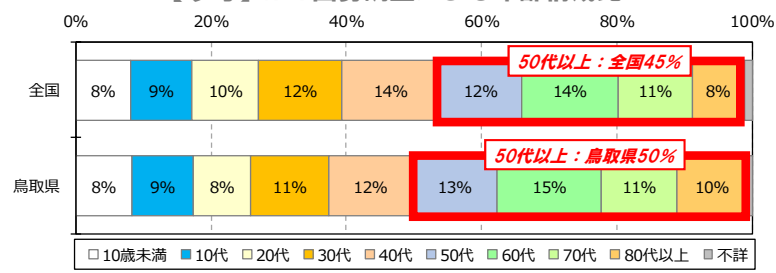
### 住所



### 年代



【参考】H27国勢調査による年齢構成比

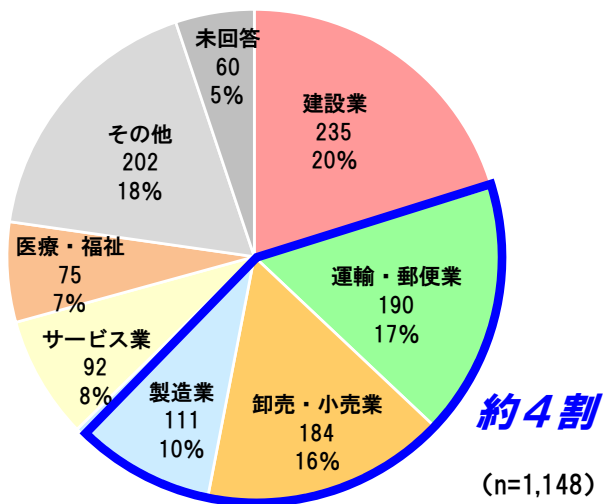


# 2. アンケート調査結果

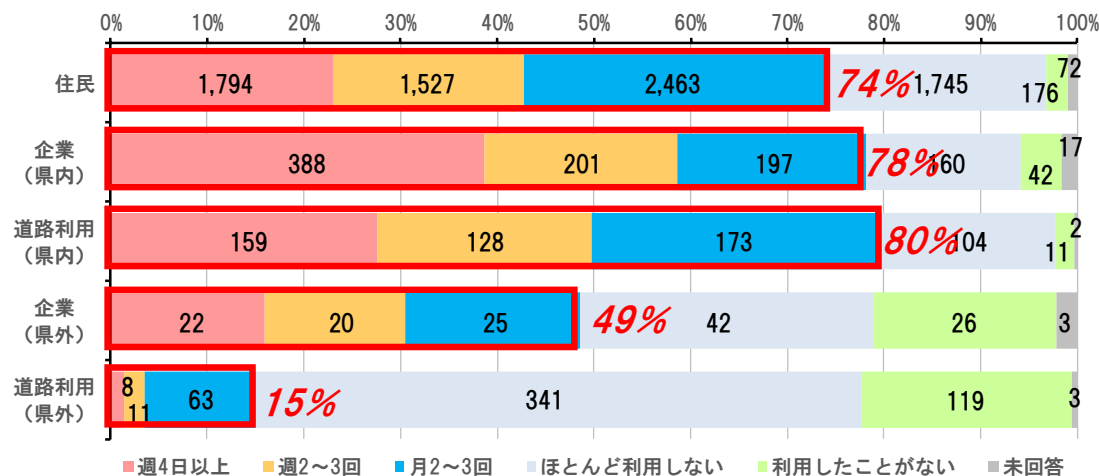
## 1) 属性②

- 企業アンケートは商品や製品の取り扱い・輸送を行う「運輸・郵便業」、「卸売・小売業」、「製造業」からの回答が約4割。
- 住民の約7割が当該区間を「月2～3回以上利用している」と回答。
- 利用目的は「家事・買い物」と回答した方が多い。OD内訳をみると、鳥取市内の移動が約6割。

業種

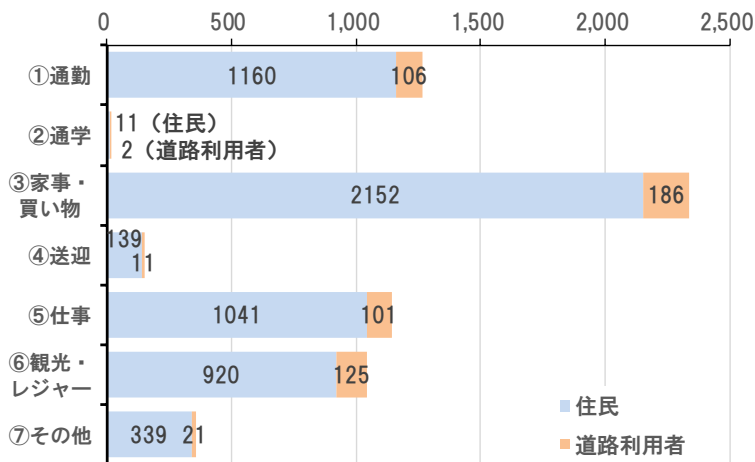


現在の国道9号、国道29号の利用頻度

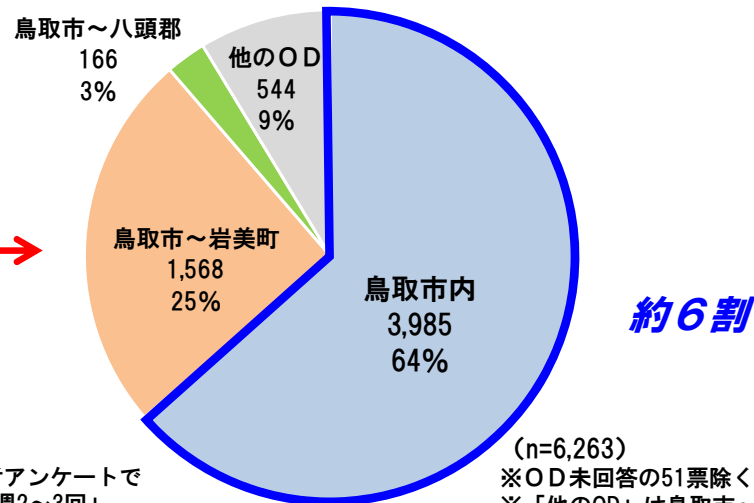


※住所不明44票を除く

現在の国道9号、国道29号の利用目的



<OD内訳>



(n=6,314)

※利用目的未回答の12票除く  
 ※住民アンケート及び道路利用者アンケートで  
 利用頻度が「週4日以上」、「週2～3回」、  
 「月2～3回」と回答された方のみ対象

(n=6,263)

※OD未回答の51票除く  
 ※「他のOD」は鳥取市～八頭郡以外のOD  
 や起終点とも鳥取市外のOD等



# 2. アンケート調査結果

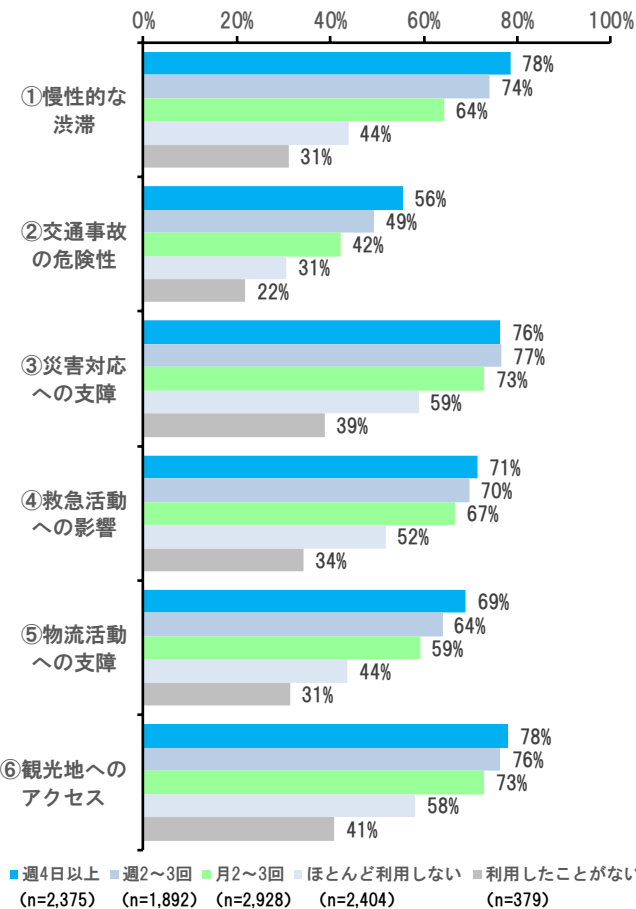
## 2) 交通課題①

○利用頻度が高くなるほど、課題に対する賛同割合は高い傾向。  
 ○高頻度利用(週4日以上)のうち、鳥取市居住者・所在企業等とそれ以外でみると、地域に関わらず、課題意識が高く、住民・企業ともに課題意識が高い。

### 利用頻度別の交通課題

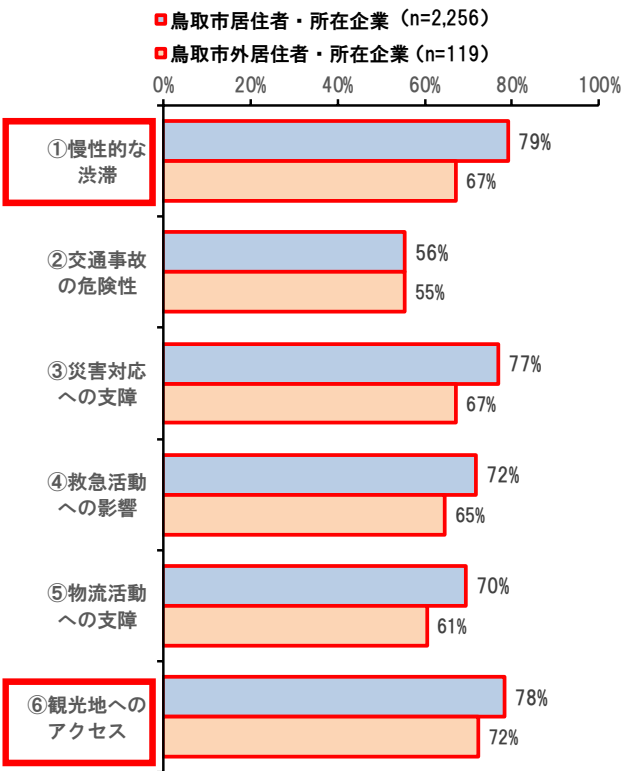
- ①慢性的に渋滞がひどい ②交通事故が多く危険である ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある  
 ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある  
 ⑤慢性的な渋滞により高速道路ICへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある ⑥高速道路ICから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

### ■利用頻度別の賛同意見割合



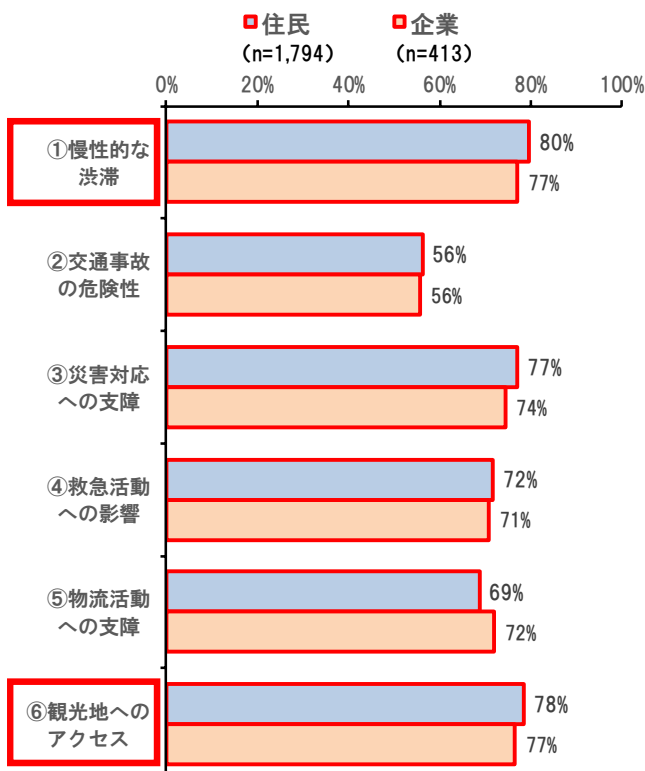
### ■高頻度(週4日以上)利用者における鳥取市居住者・所在企業とそれ以外の賛同意見割合

・鳥取市内、市外ともに、「⑥観光地等への移動時間がかかる」が約7割を超えて高く、「①慢性的に渋滞」が約7割と高い。



### ■高頻度(週4日以上)利用者における住民と企業別の賛同意見割合

・住民、企業ともに、「①慢性的に渋滞」が約8割と高い。「⑥観光地等への移動時間がかかる」が約8割弱で高い。



# 2. アンケート調査結果

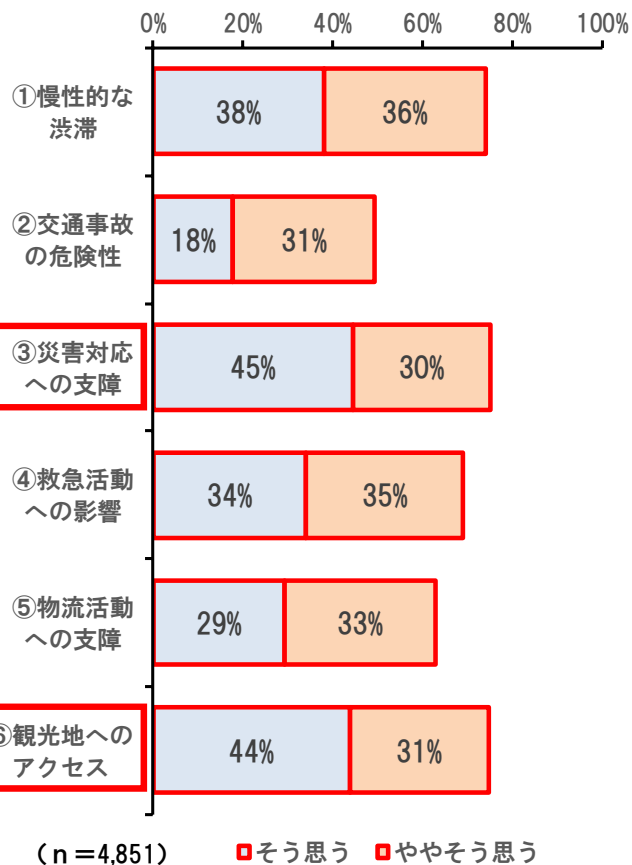
## 2) 交通課題②

○交通特性別に集計した結果、内々交通の課題意識が高い傾向。  
 ○どの交通特性も、「③救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある」、「⑥高速道路ICから観光地などの拠点への移動に時間がかかる」といった交通課題に対する意見が多い。

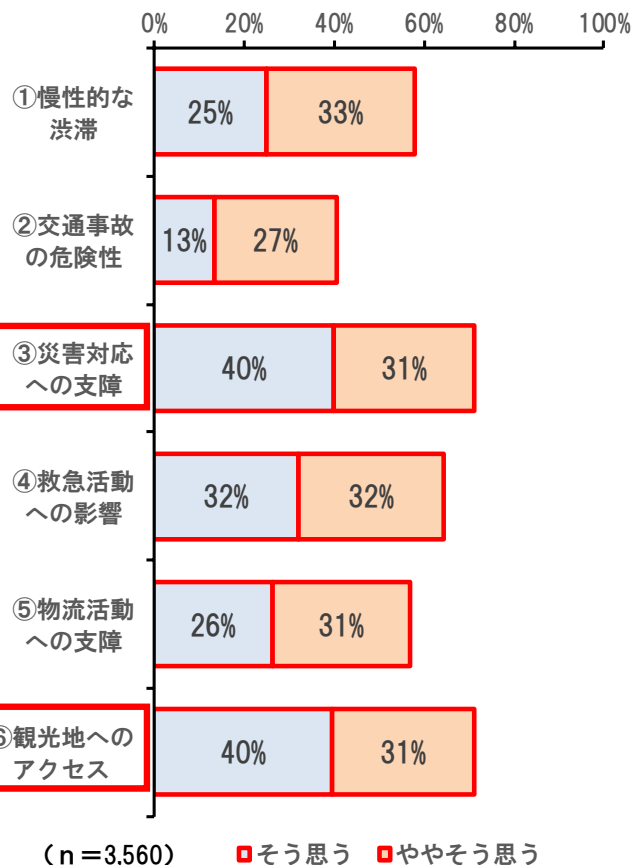
### 交通特性別の交通課題

①慢性的に渋滞がひどい ②交通事故が多く危険である ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある  
 ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある  
 ⑤慢性的な渋滞により高速道路ICへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある ⑥高速道路ICから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

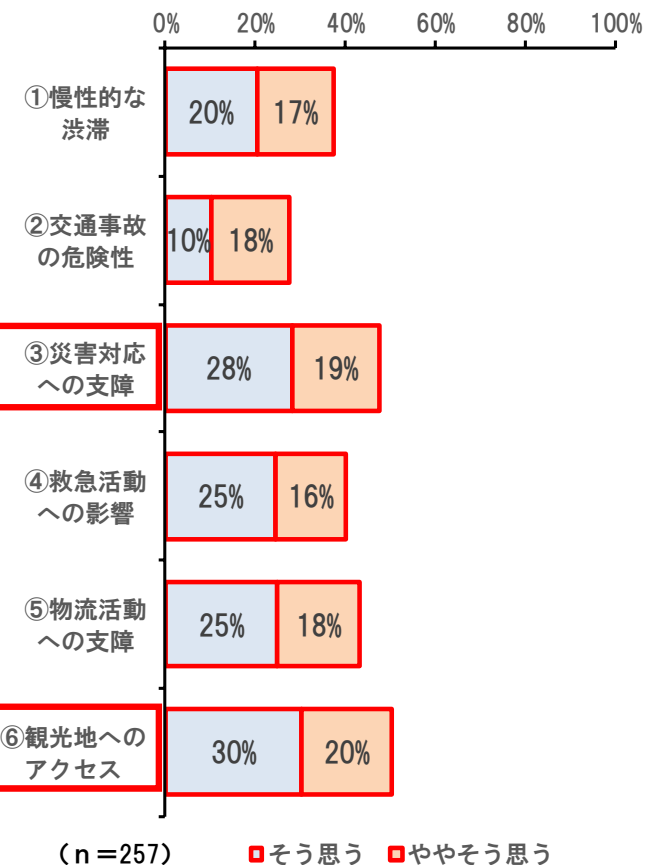
#### 【内々交通】



#### 【内外交通】



#### 【通過交通】



内々交通: 発着地ともに鳥取市の交通  
 内外交通: 発着地のいずれかが鳥取市の交通  
 通過交通: 発着地ともに鳥取市以外の交通

## 2. アンケート調査結果

### 3) 道路機能①

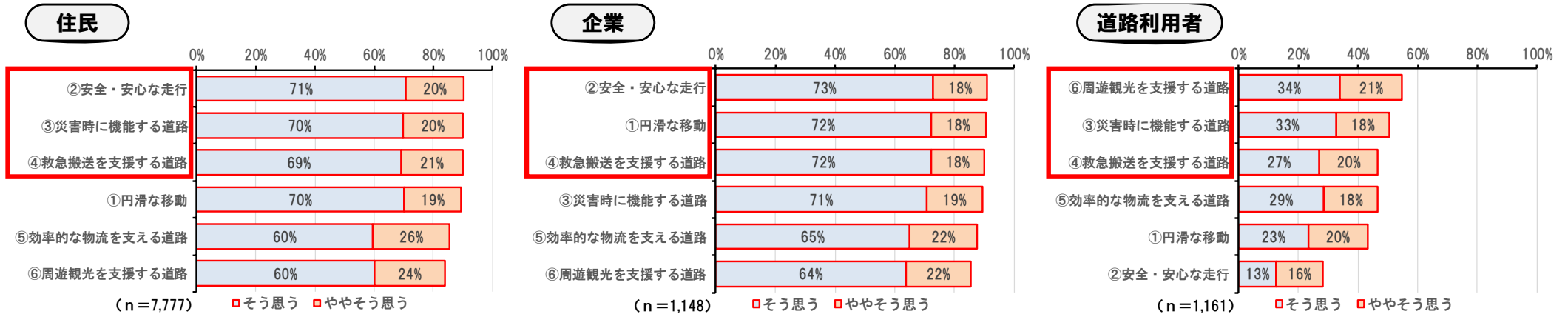
○住民、企業において最も必要とする道路機能は「②安全・安心な走行」であり、「①円滑な移動」、「③災害時に機能する道路」、「④救急搬送を支援する道路」とともに約9割を占める。

○居住地・所在地別では、鳥取市とそれ以外でも「②安全・安心な走行」が多い傾向を示している。

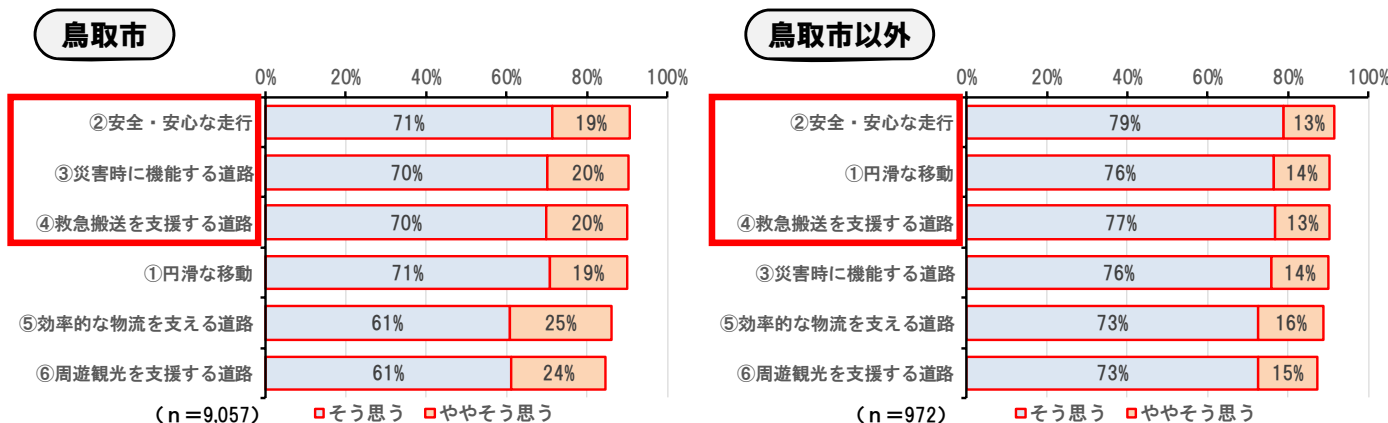
#### 属性別の必要とする道路機能

- ①交通渋滞がなく、円滑に移動できること  
 ②安全・安心に走行できること  
 ③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること  
 ④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること  
 ⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること  
 ⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

#### ■属性別の賛同意見割合(降順)



#### ■鳥取市居住地・所在地とそれ以外居住地・所在地別の賛同意見割合(降順)



## 2. アンケート調査結果

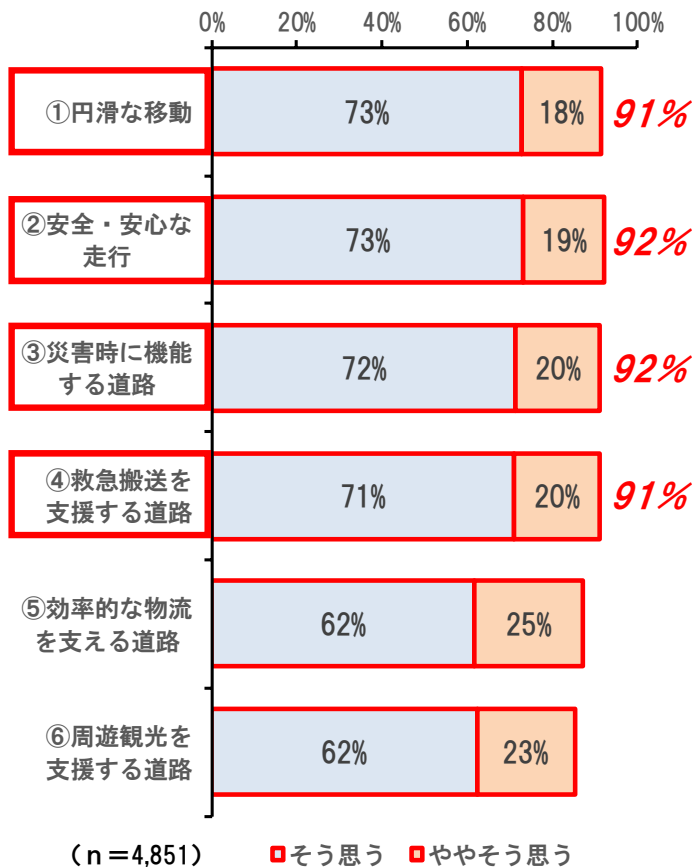
### 3) 道路機能②

○必要とする道路機能を交通特性別に集計した結果、内々交通・内外交通・通過交通の全てで上位4項目が「①円滑な移動」、「②安全・安心な走行」、「③災害時に機能する道路」、「④救急搬送を支援する道路」となっている。

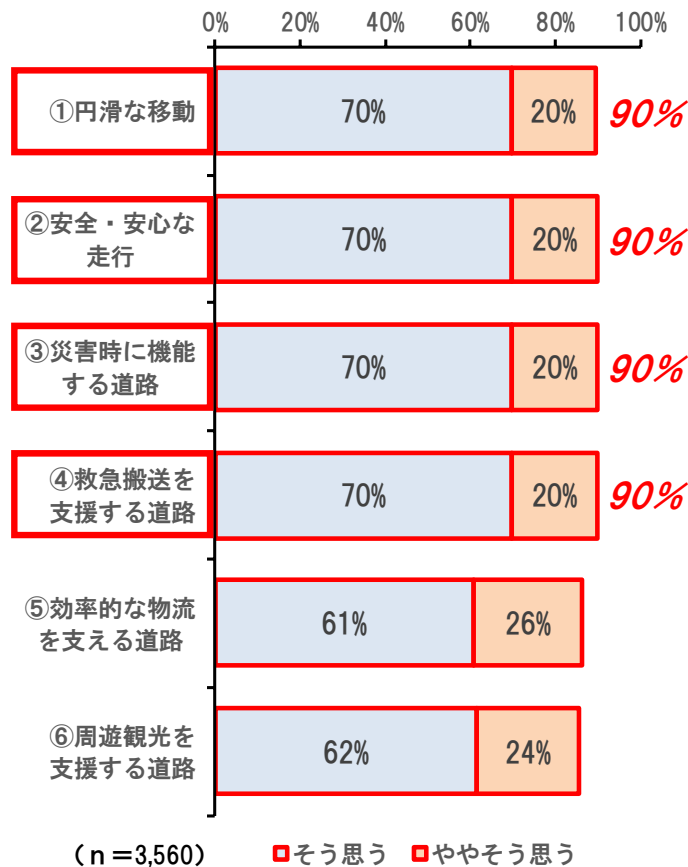
#### 交通特性別の必要とする道路機能

- ①交通渋滞がなく、円滑に移動できること  
 ②安全・安心に走行できること  
 ③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること  
 ④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること  
 ⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること  
 ⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

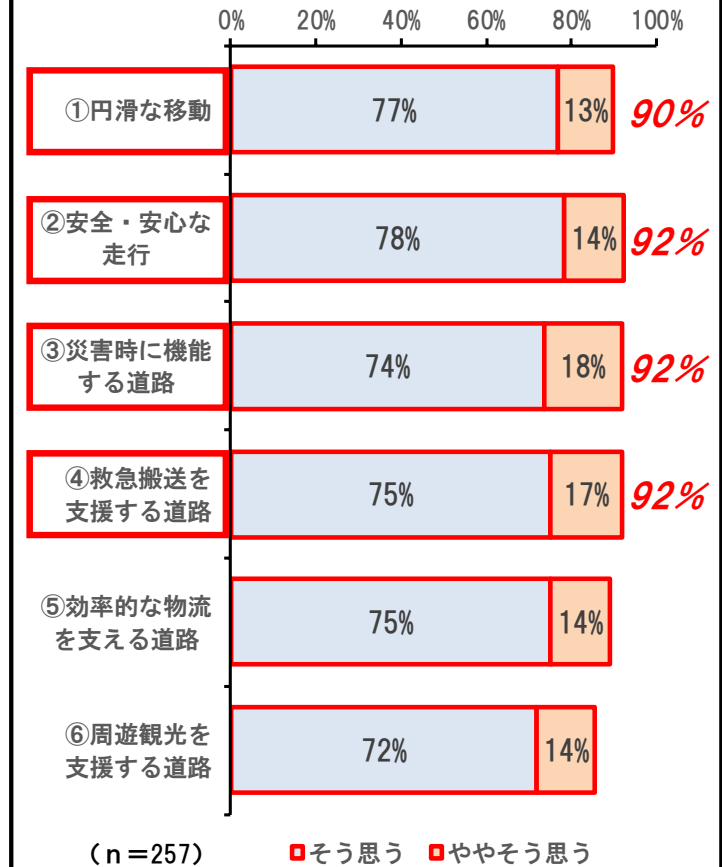
#### 【内々交通】



#### 【内外交通】



#### 【通過交通】



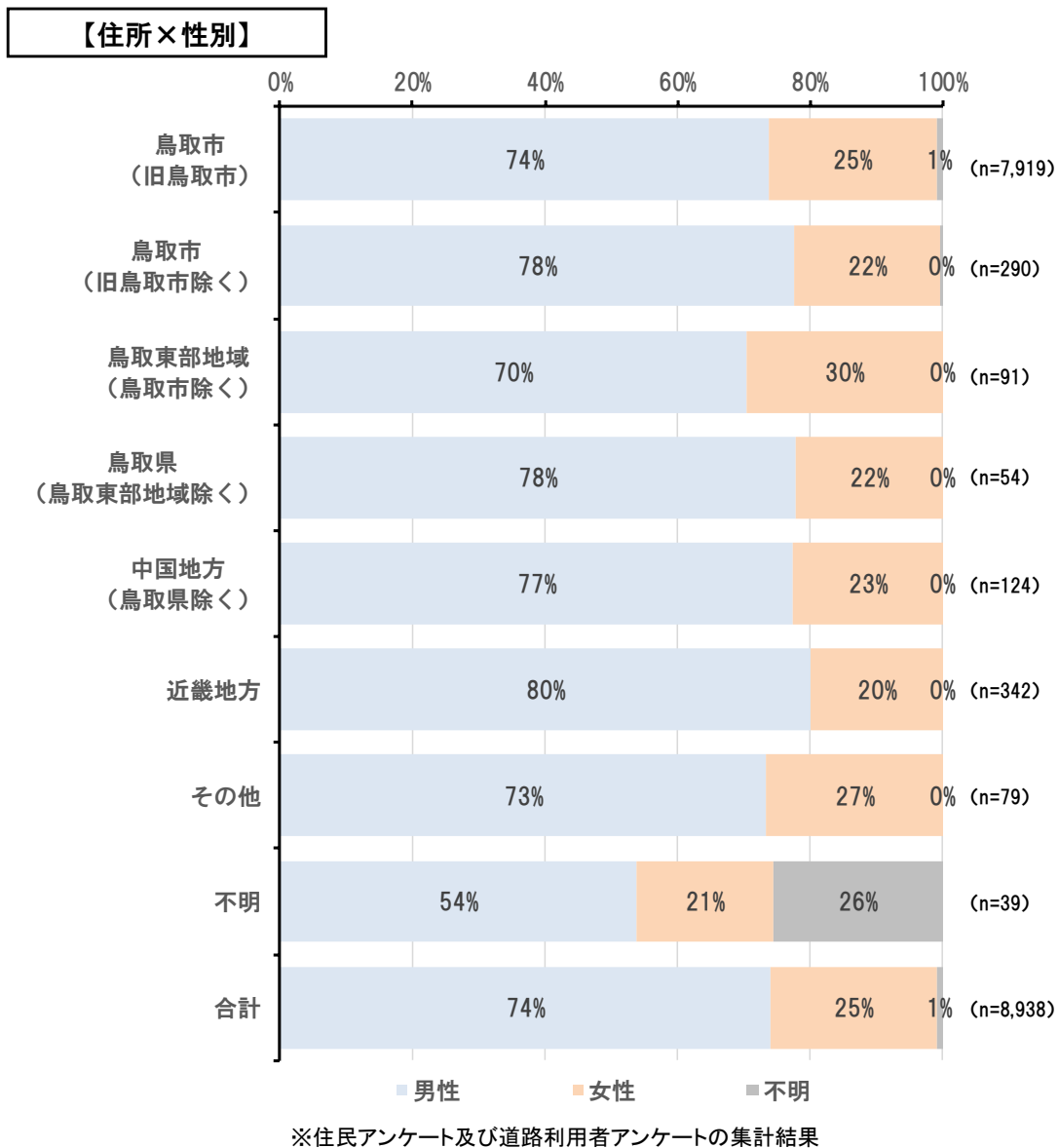
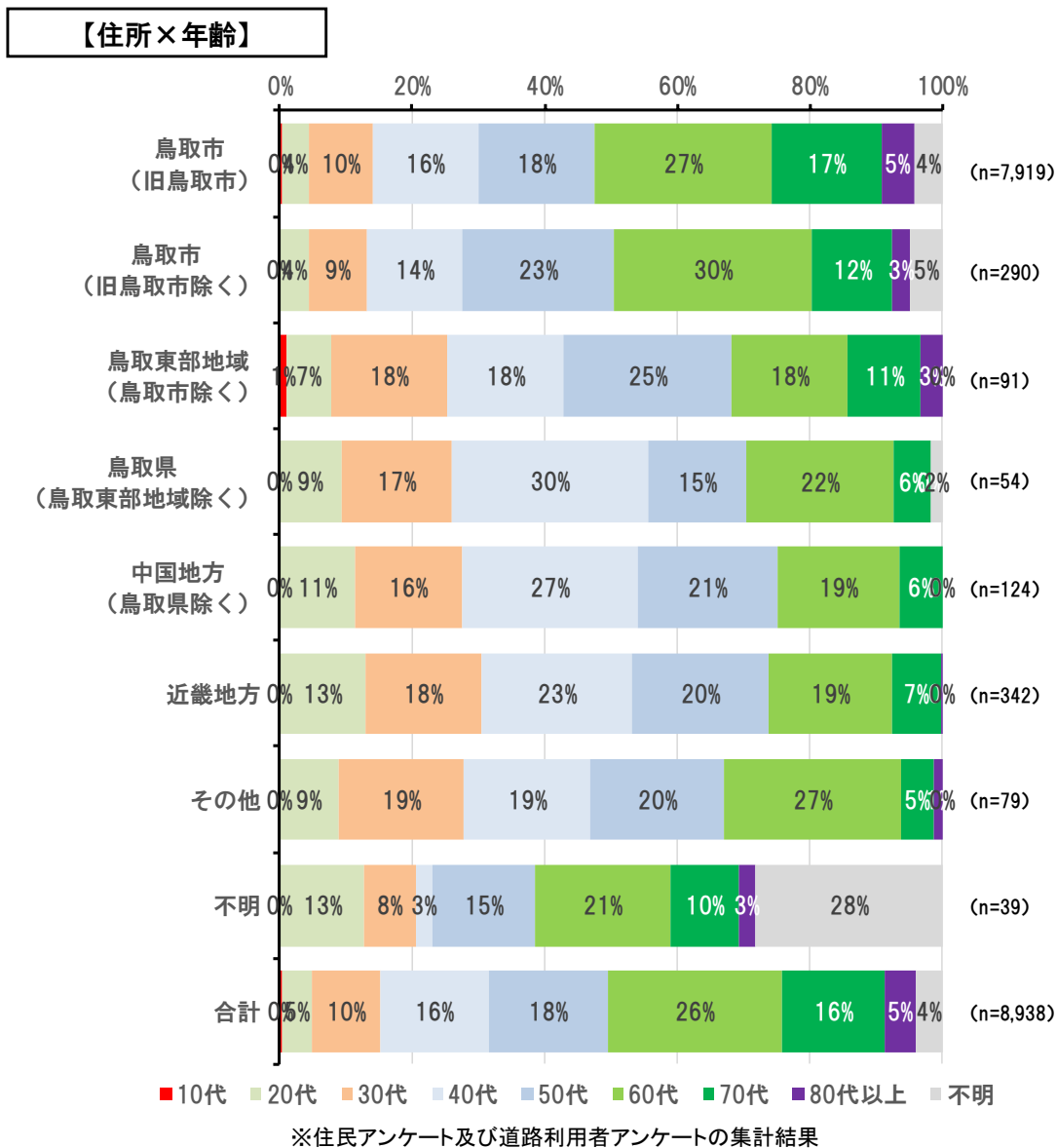
内々交通: 発着地ともに鳥取市の交通  
 内外交通: 発着地のいずれかが鳥取市の交通  
 通過交通: 発着地ともに鳥取市以外の交通

# 3. アンケートクロス集計結果

# 3. アンケートクロス集計結果

## 1) 属性分析① (住所別)

○住所別年齢は、年齢構成に大きな偏りは無いが、40代以上の年齢層の回答割合が高い。  
 ○住所別性別は、住所に関係なく、概ね男性が7割以上、女性が3割以下。

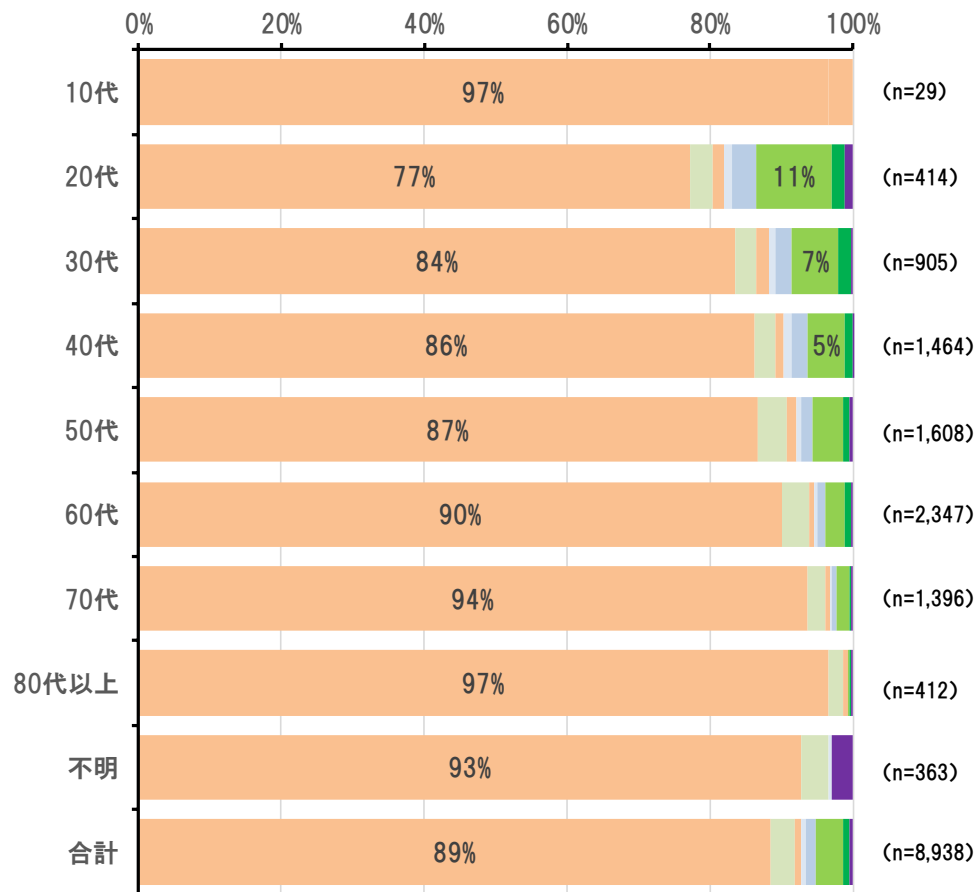


# 3. アンケートクロス集計結果

## 1) 属性分析② (年齢別)

○年齢別居住地は、母数の少ない10代を除き、高齢になるほど当該地域の回答者割合がより高い傾向にある。  
 ○年齢があがるほど、男性の回答割合が高い傾向にある。

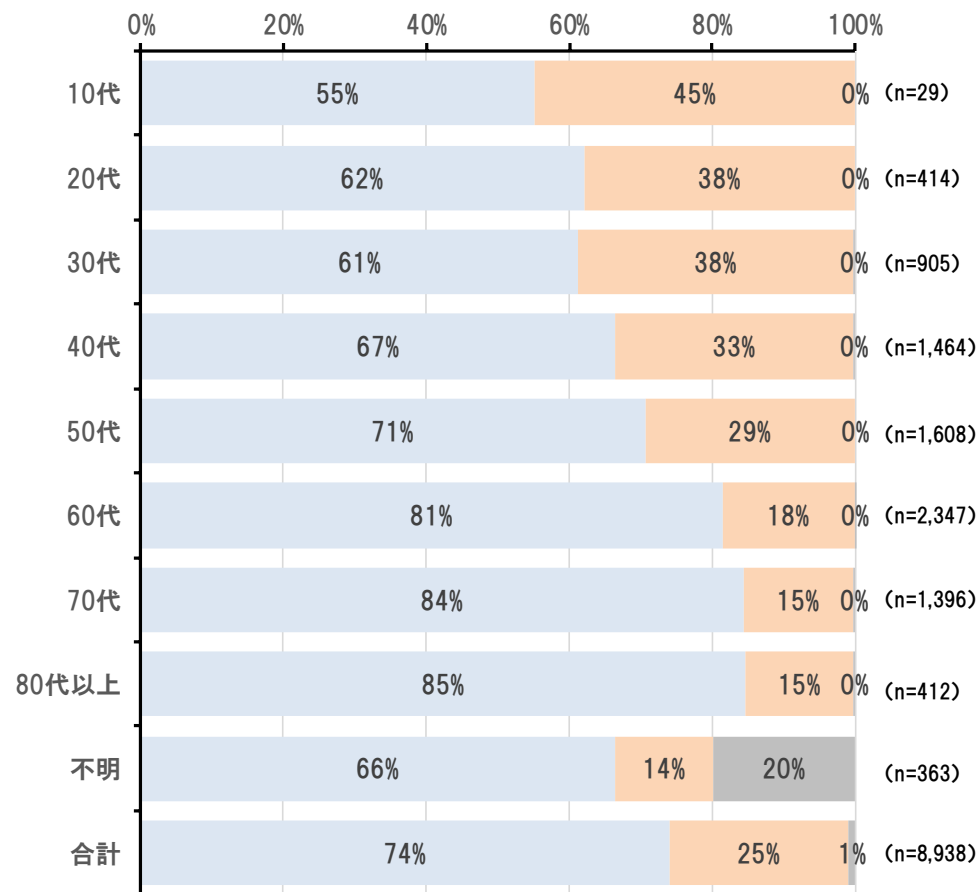
【年齢×住所】



■ 鳥取市 (旧鳥取市)      ■ 鳥取市 (旧鳥取市除く)  
■ 鳥取東部地域 (鳥取市除く)      ■ 鳥取県 (鳥取東部地域除く)  
■ 中国地方 (鳥取県除く)      ■ 近畿地方  
■ その他      ■ 不明      (※5%以下の表示は省略)

※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

【年齢×性別】



■ 男性      ■ 女性      ■ 不明

※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

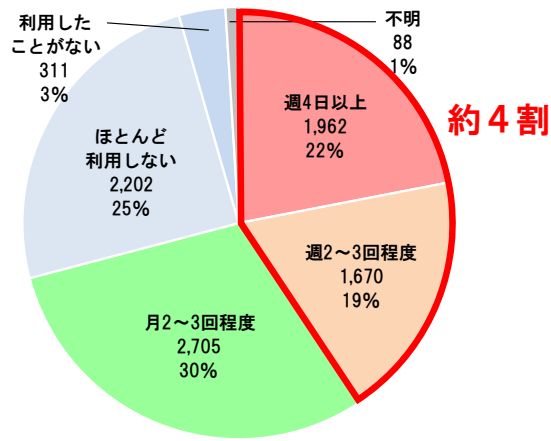
# 3. アンケートクロス集計結果

## 2) 利用頻度・目的分析① (住所別)

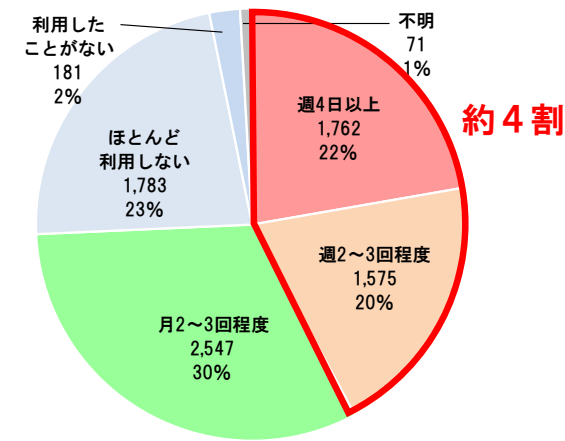
○住所別の利用頻度は、鳥取市(旧鳥取市除く)の利用頻度が高い。  
 ○住所別利用目的は、全体では「家事・買物」が最も多く、次いで「通勤」、「仕事」、「観光・レジャー」となっている。

【住所×利用頻度】

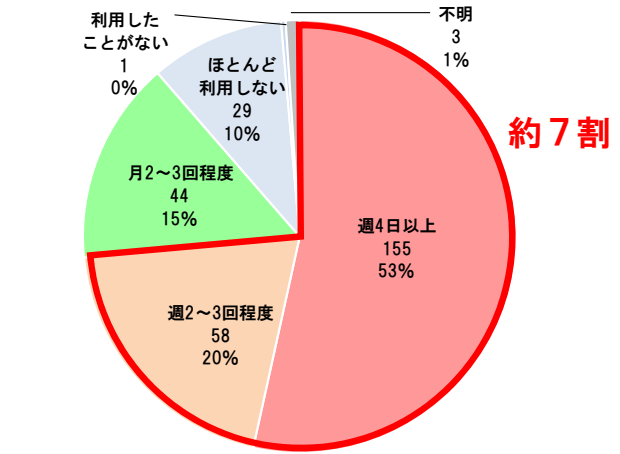
【全体】  
回答者数 (n=8,938)



【鳥取市(旧鳥取市)】  
回答者数 (n=7,919)



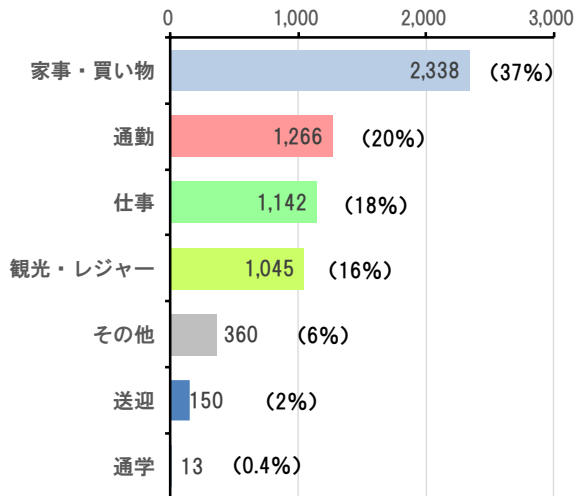
【鳥取市(旧鳥取市除く)】  
回答者数 (n=290)



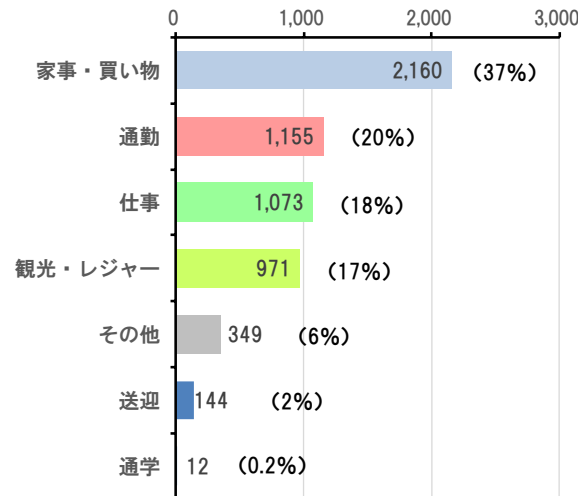
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

【住所×利用目的】

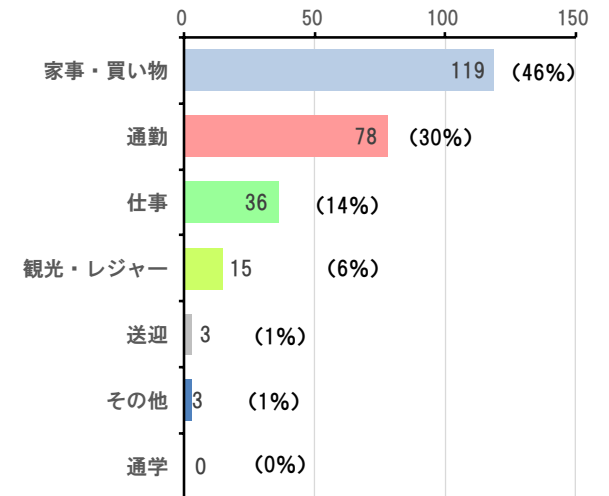
【全体】  
回答者数 (n=6,314)



【鳥取市(旧鳥取市)】  
回答者数 (n=5,864)



【鳥取市(旧鳥取市除く)】  
回答者数 (n=254)



※住民アンケート及び道路利用者アンケートのうち、利用頻度が月2~3回以上を集計  
 ※利用目的が不明の票は除く

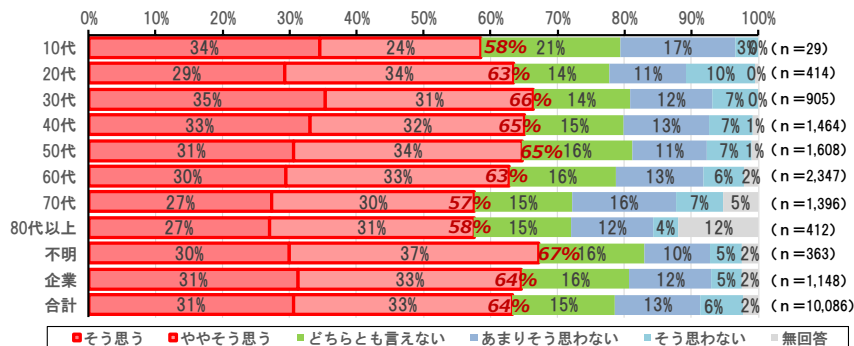


# 3. アンケートクロス集計結果

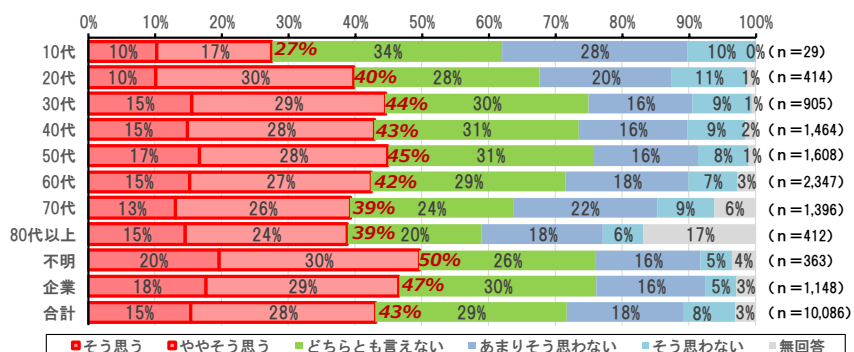
## 3) 交通課題の分析① (年代別)

○年代別にみると、渋滞、災害、観光に関する課題は、全ての年代で「そう思う」「ややそう思う」と回答する割合が約6割以上と高い  
 ○医療に関する課題は20代がやや低く、物流に関する課題は20代・70代以上がやや低く、事故に関する課題は全ての年代で低い

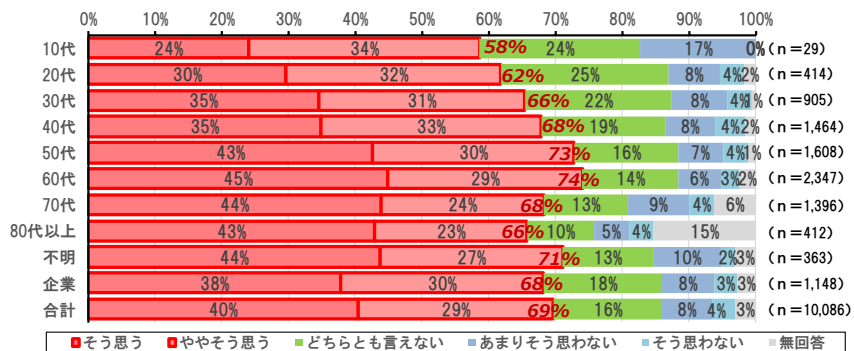
### ①慢性的に渋滞がひどい



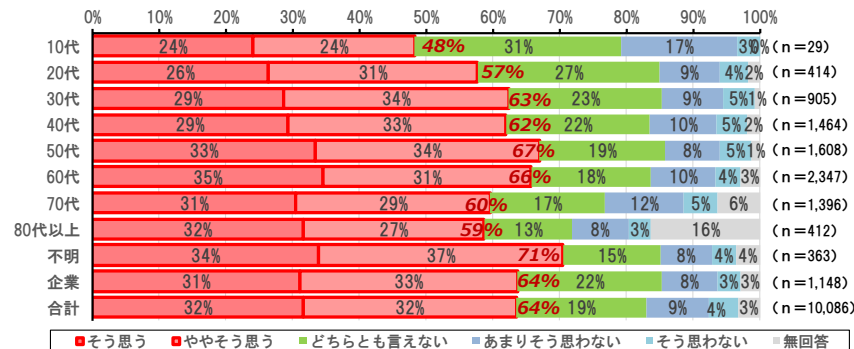
### ②交通事故が多く危険である



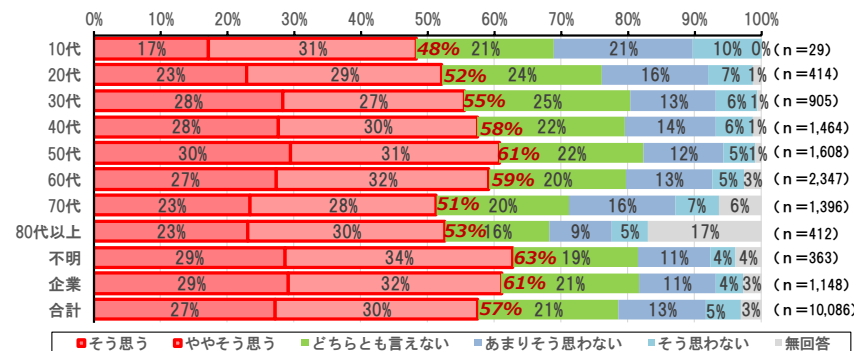
### ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある



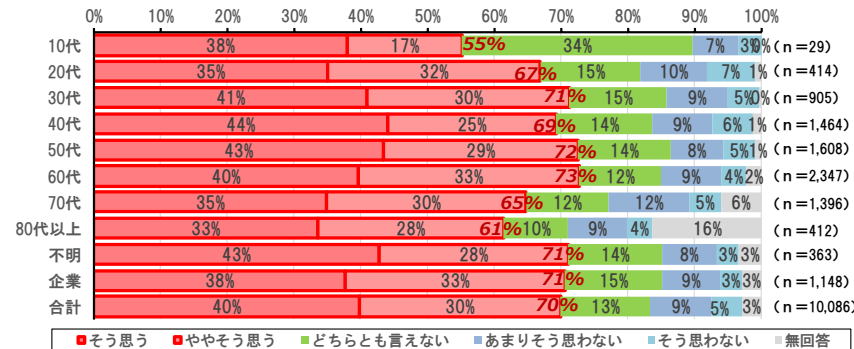
### ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある



### ⑤慢性的な渋滞により高速道路I Cへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある



### ⑥高速道路I Cから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

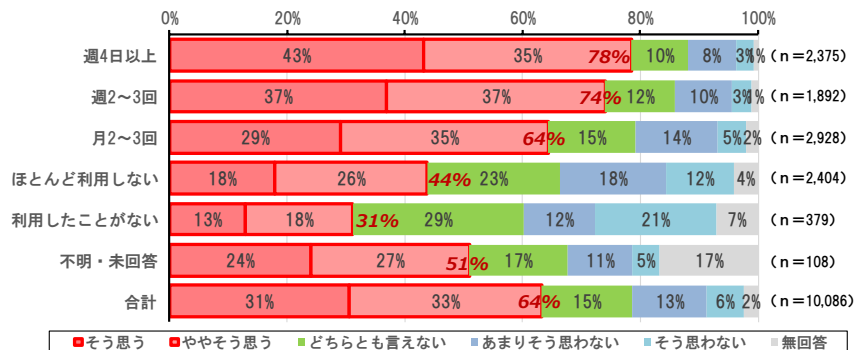


# 3. アンケートクロス集計結果

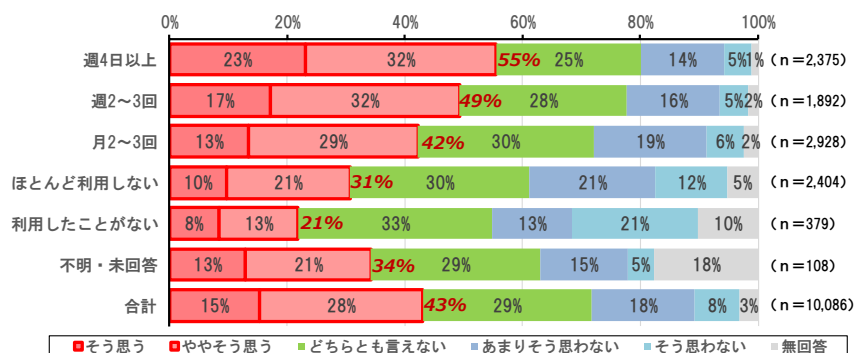
## 3) 交通課題の分析② (利用頻度別)

○利用頻度別にみると、利用頻度が高いほど、「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

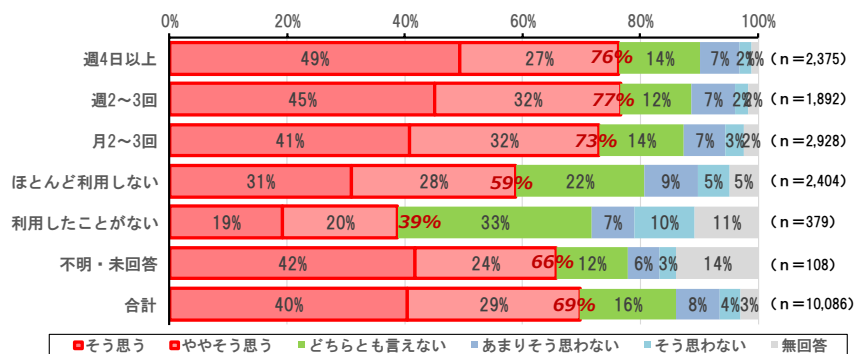
①慢性的に渋滞がひどい



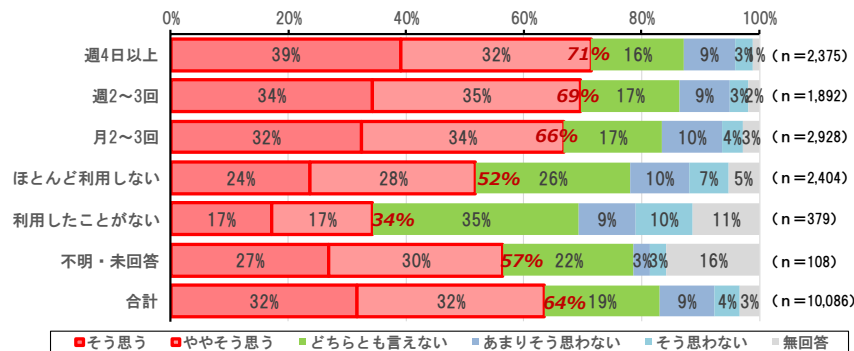
②交通事故が多く危険である



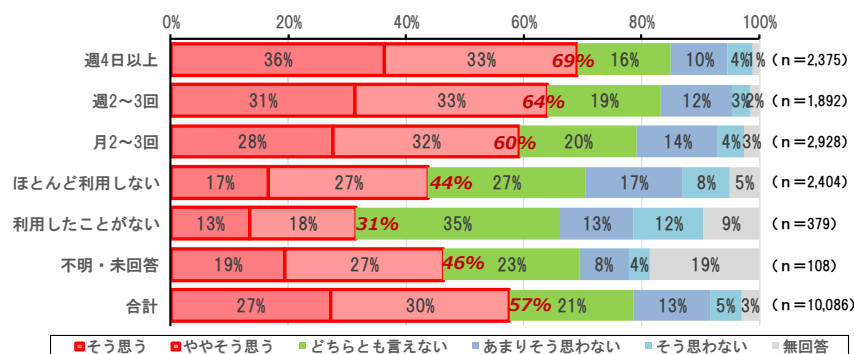
③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある



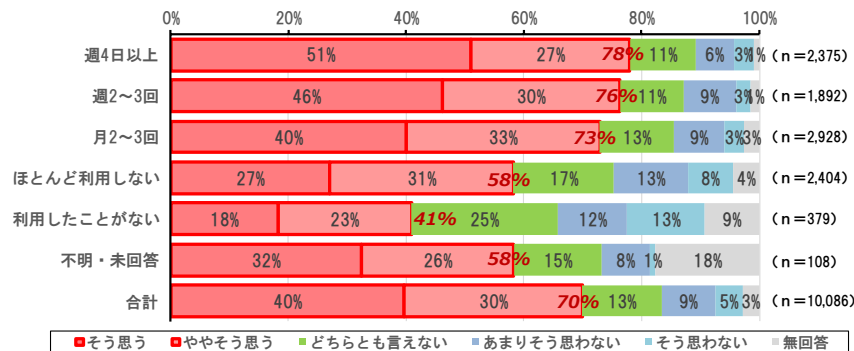
④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある



⑤慢性的な渋滞により高速道路I Cへのアクセス性が低く、物流活動に支障がある



⑥高速道路I Cから観光地などの拠点への移動に時間がかかる

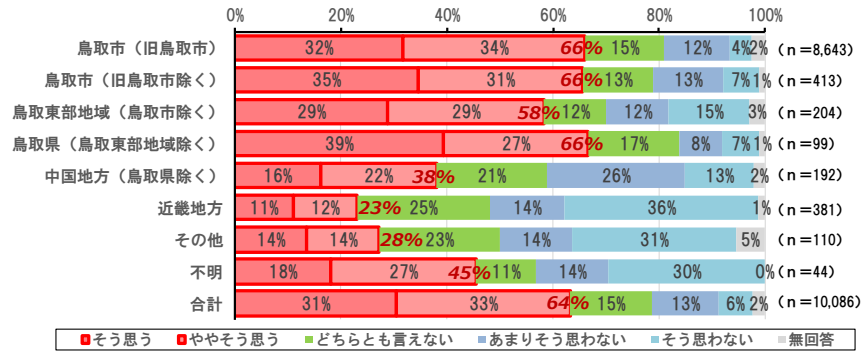


# 3. アンケートクロス集計結果

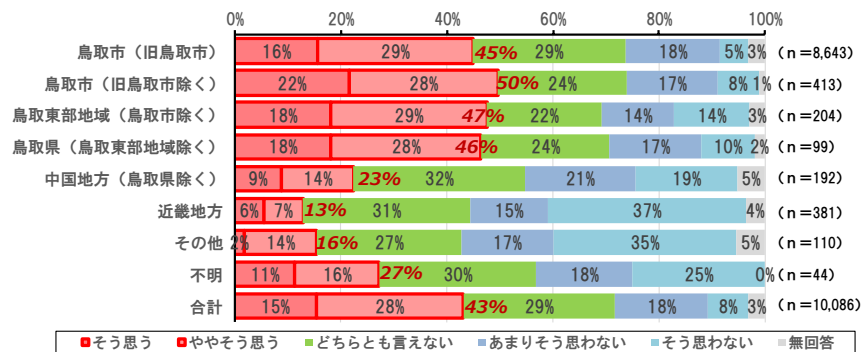
## 3) 交通課題の分析③ (住所別)

○住所別にみると、鳥取市をはじめ鳥取県内に在住される方が各課題について「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

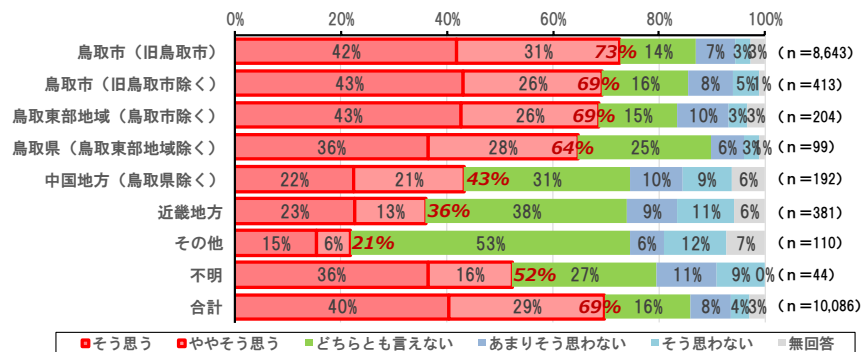
### ①慢性的に渋滞がひどい



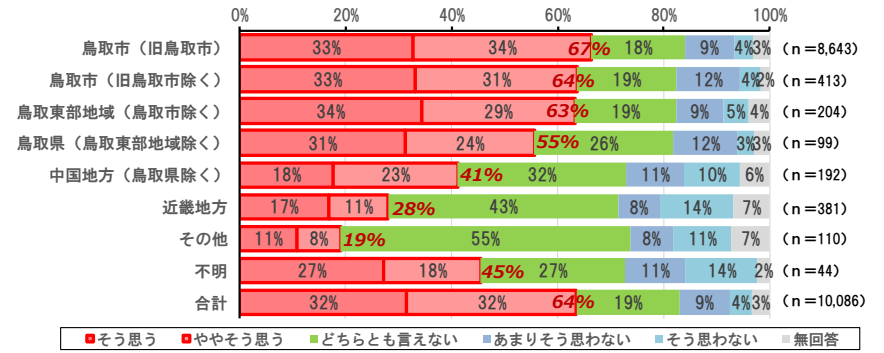
### ②交通事故が多く危険である



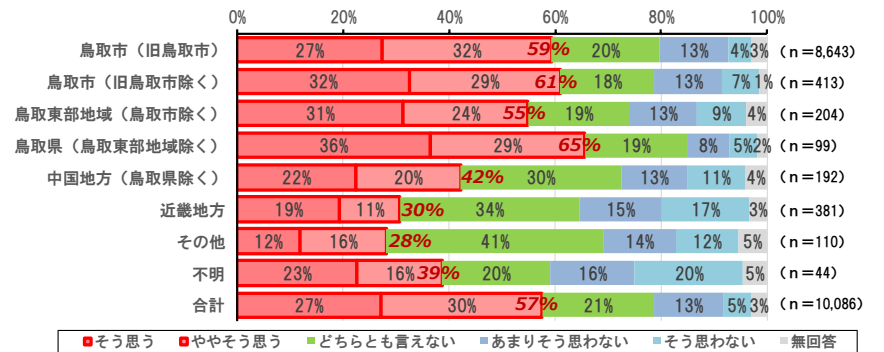
### ③千代川で大きな洪水が発生した場合、幹線道路が冠水し、救命・救助や物資輸送などの緊急活動に支障がある



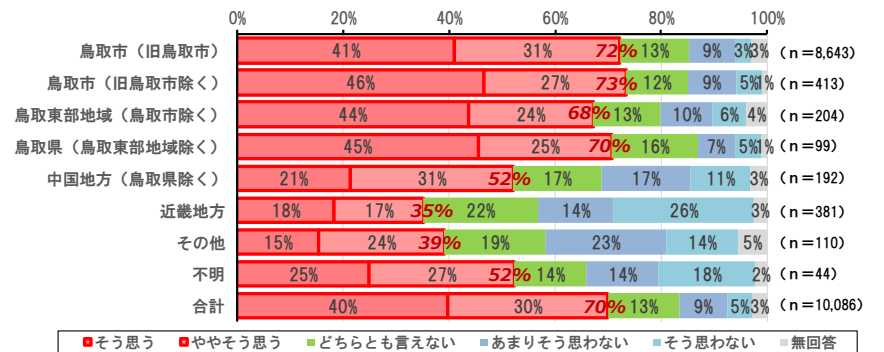
### ④高度な医療が受けられる鳥取県立中央病院への救急搬送において、搬送時間や安静搬送の面で課題がある



### ⑤慢性的な渋滞により高速道路 I C へのアクセス性が低く、物流活動に支障がある



### ⑥高速道路 I C から観光地などの拠点への移動に時間がかかる

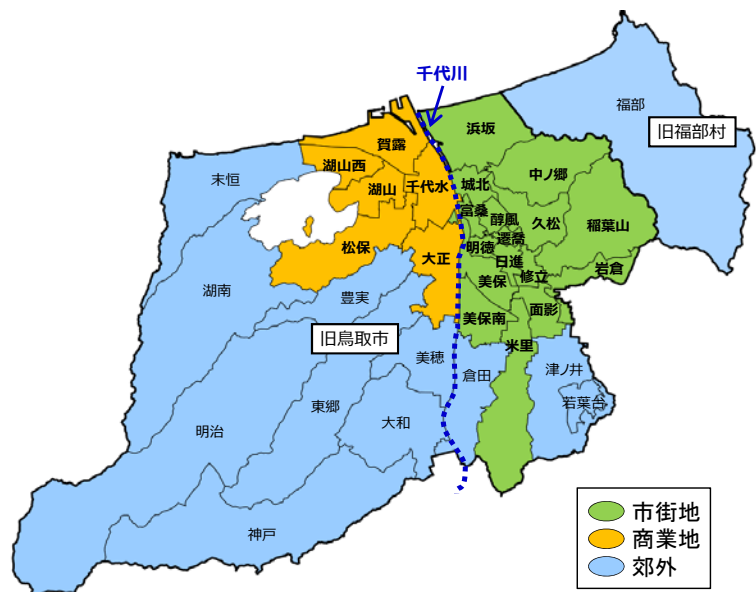


# 3. アンケートクロス集計結果

## 3) 交通課題の分析④（居住エリア別：住民のみ）

○居住地域別の交通課題意識を確認すると、地区による大きな偏りは無い状況。  
 ○自由意見の結果では、全体で『渋滞』に対する課題意識が高く、商業地が他地区と比べ僅かに高い状況。また、郊外地区では、『道路整備』、『アクセス』が高く、市街地内への移動に対し、課題を感じていることが想定される。

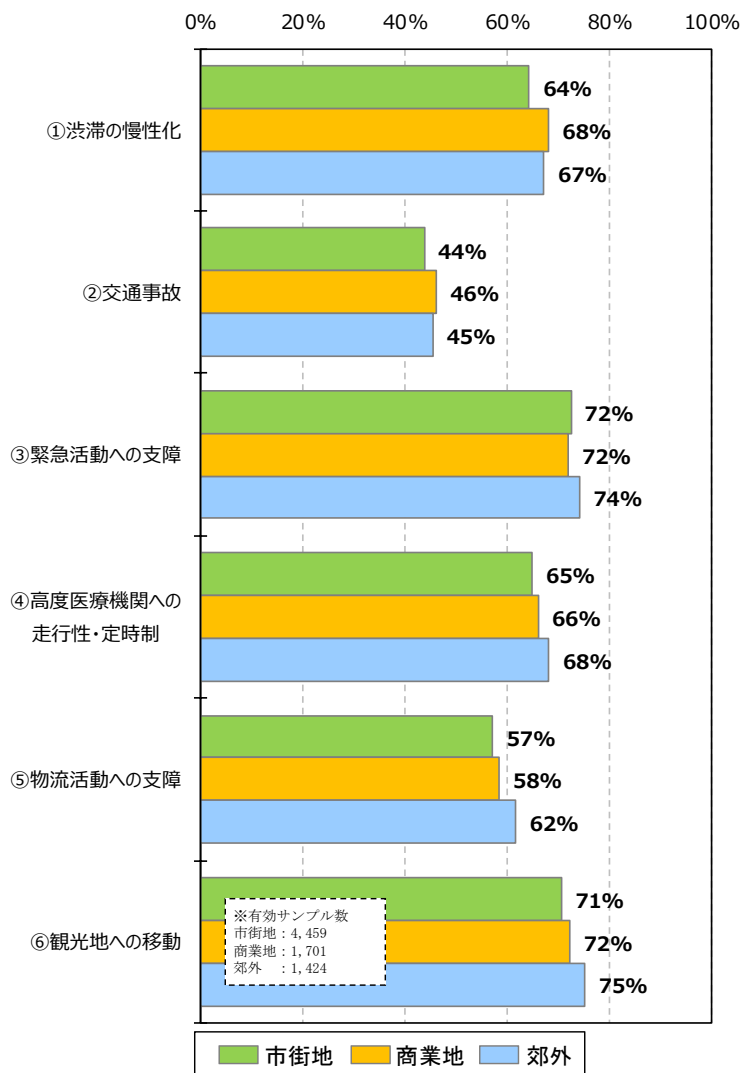
### ○居住地区の設定



#### 《地区設定について》

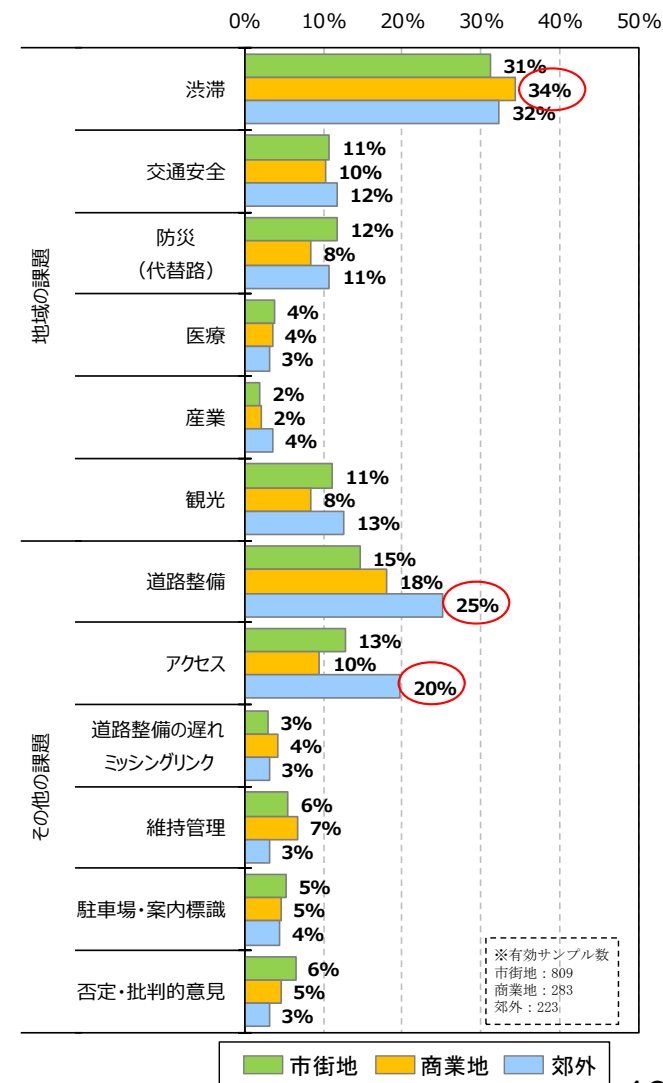
※市街地：中心市街地を含む千代川右岸側の市街化区域  
 ※商業地：近年、商業・工業などの開発が進む千代川左岸側の市街化区域  
 ※郊外：上記以外のアンケート対象地域（旧鳥取市、旧福部村）  
 ※なお、地区設定は地区公民館区域図にて設定した

### 【交通の課題について「そう思う」、「ややそう思う」と回答した住民の割合】



(n=7,584)

### 【自由意見より抽出した交通課題の 居住エリア別の回答状況】



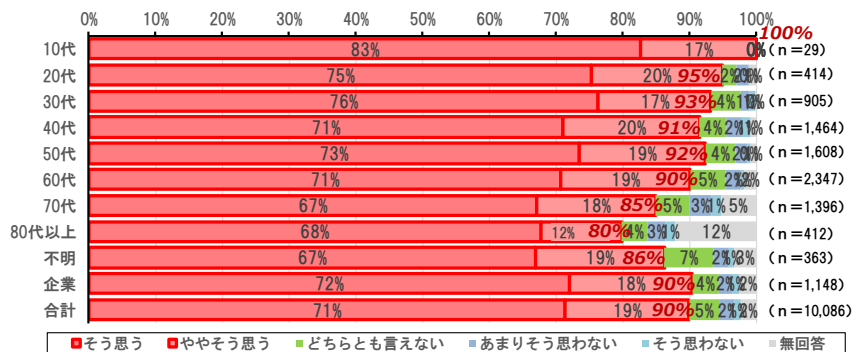
(n=1,315)

# 3. アンケートクロス集計結果

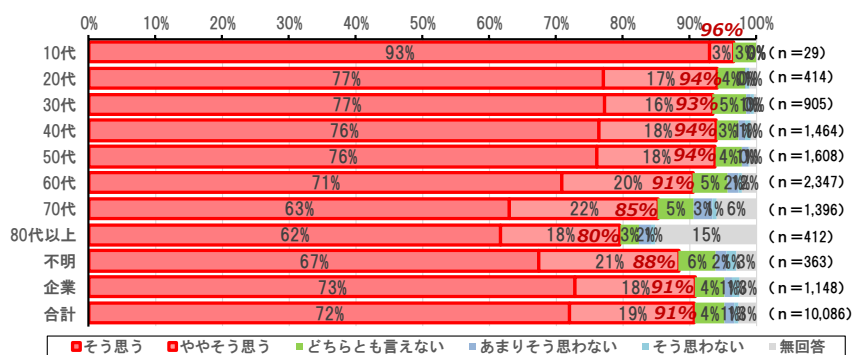
## 4) 必要な機能の分析① (年代別)

○道路に求める機能のうち、「交通渋滞がなく、円滑に移動できる」、「安全・安心に走行できる」、「災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保される」、「救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保される」は20代～50代の9割以上の方が「そう思う」「ややそう思う」と回答。

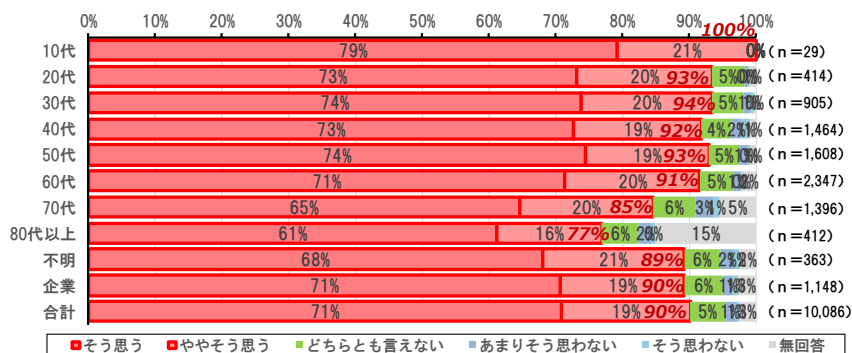
①交通渋滞がなく、円滑に移動できること



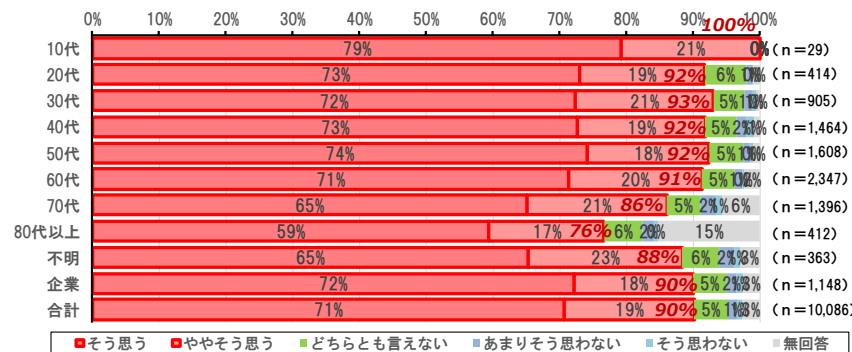
②安全・安心に走行できること



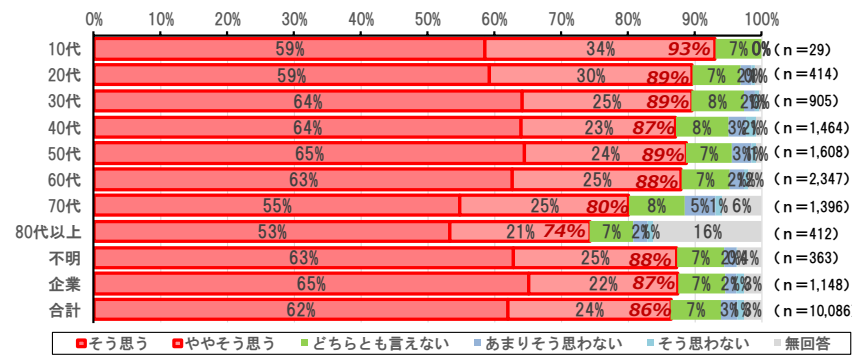
③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること



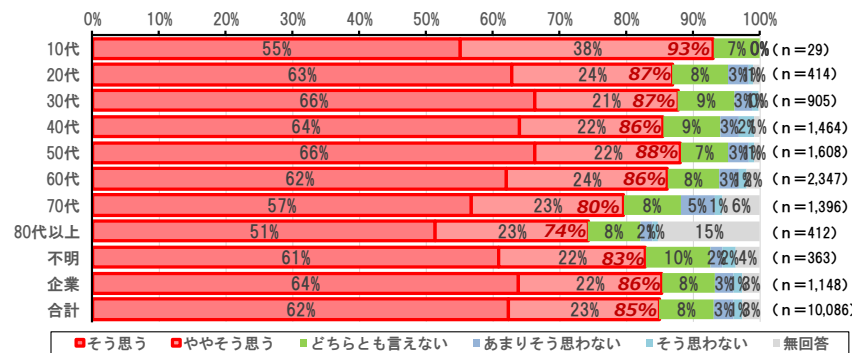
④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること



⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること



⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

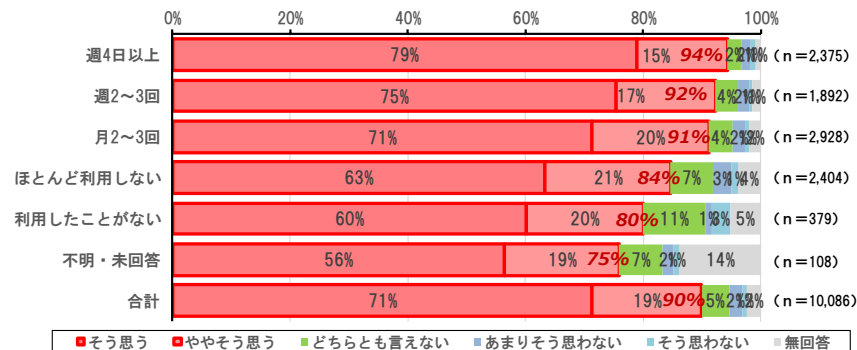


# 3. アンケートクロス集計結果

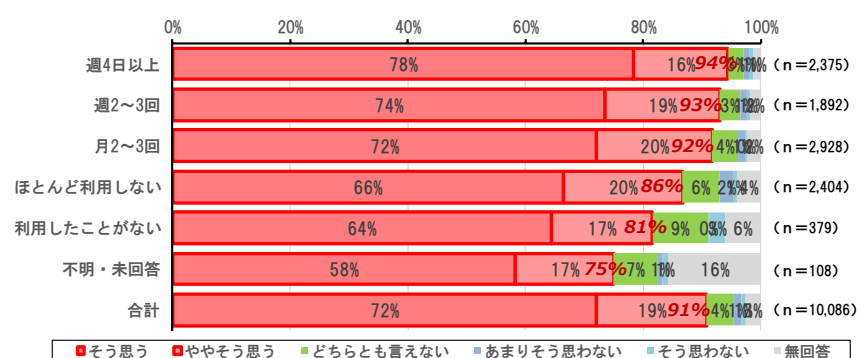
## 4) 必要な機能の分析② (利用頻度別)

○道路に求める機能について利用頻度別にみると、利用頻度が多いほど、「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられる。

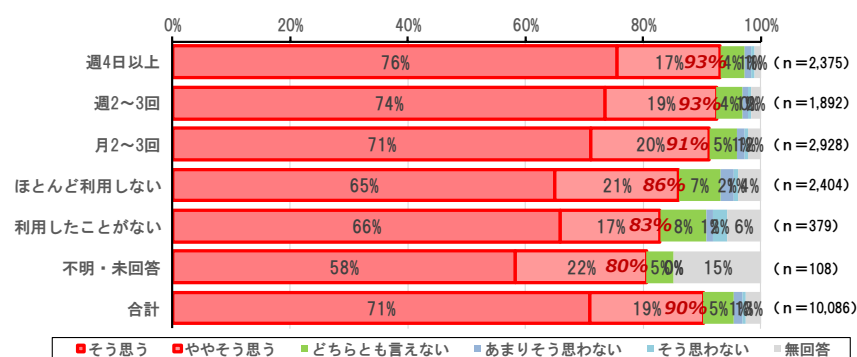
①交通渋滞がなく、円滑に移動できること



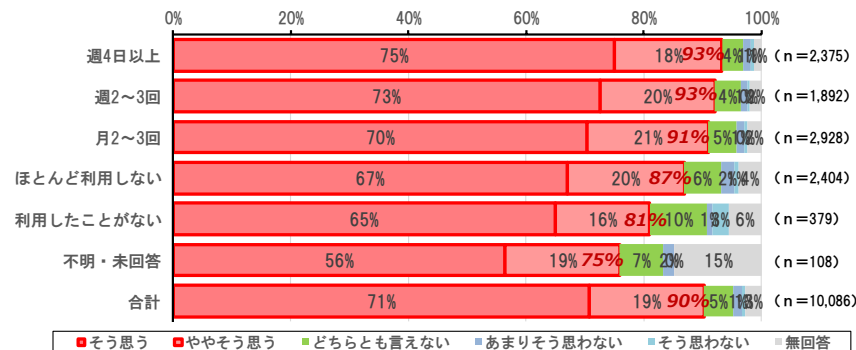
②安全・安心に走行できること



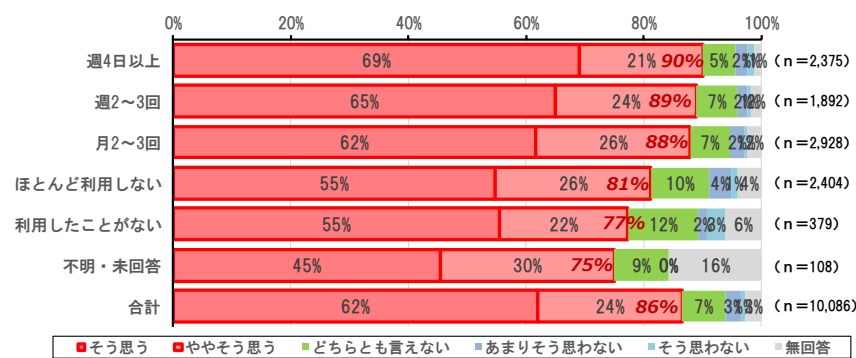
③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること



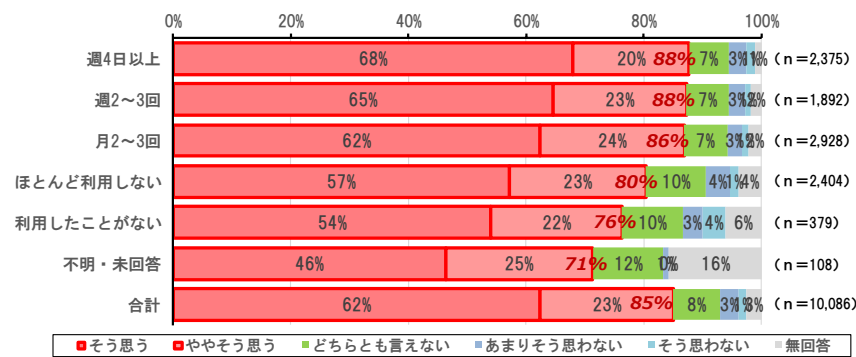
④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること



⑤高速道路ICへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること



⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

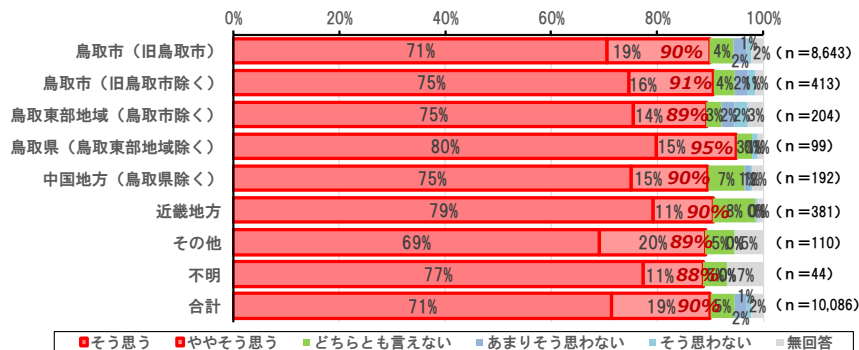


# 3. アンケートクロス集計結果

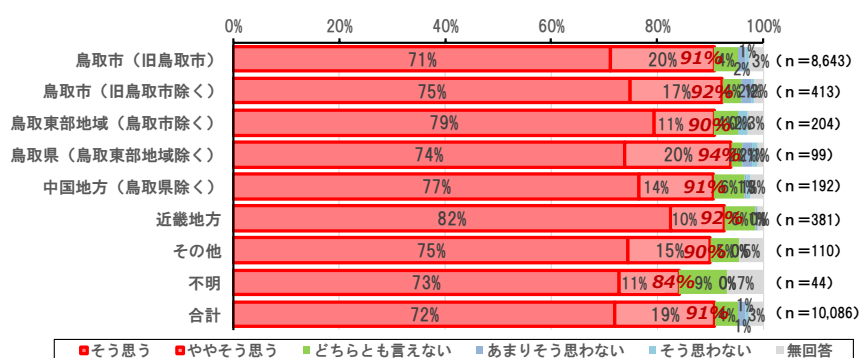
## 4) 必要な機能の分析③ (住所別)

○道路に求める機能について住所別にみると、事業区間が通過する鳥取市とそれ以外の地域差は見られず、9割程度が「そう思う」、「ややそう思う」と回答。

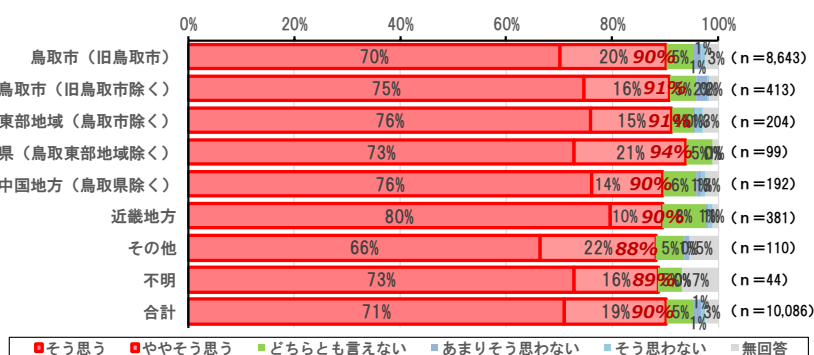
①交通渋滞がなく、円滑に移動できること



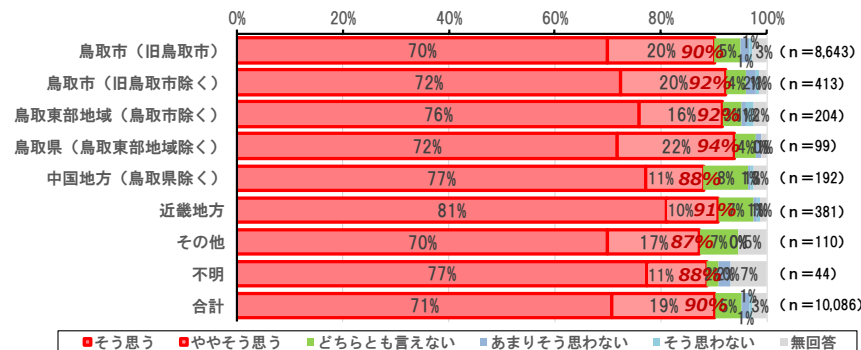
②安全・安心に走行できること



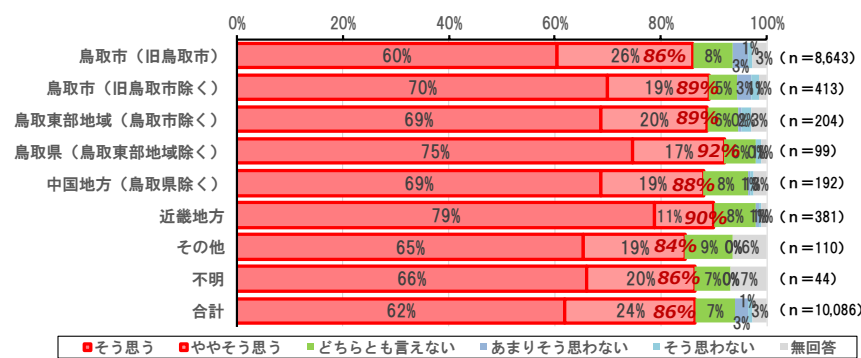
③災害時に安全・安心に機能する道路ネットワークが確保されること



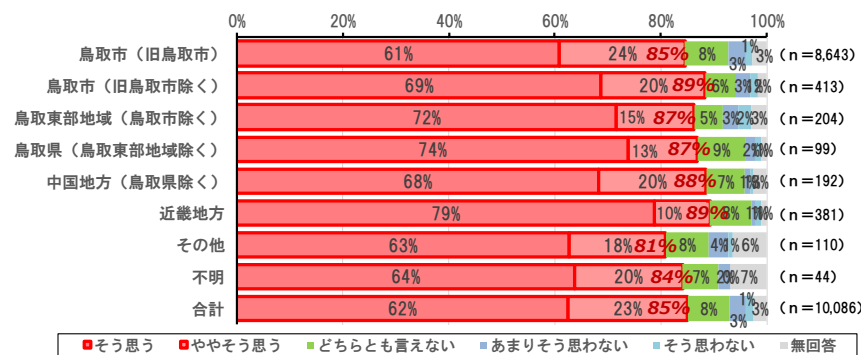
④救急搬送において、迅速な搬送や安静搬送が確保されること



⑤高速道路 I Cへのアクセス性の改善により、効率的な物流が確保されること



⑥移動時間の短縮により、快適な周遊観光ができること

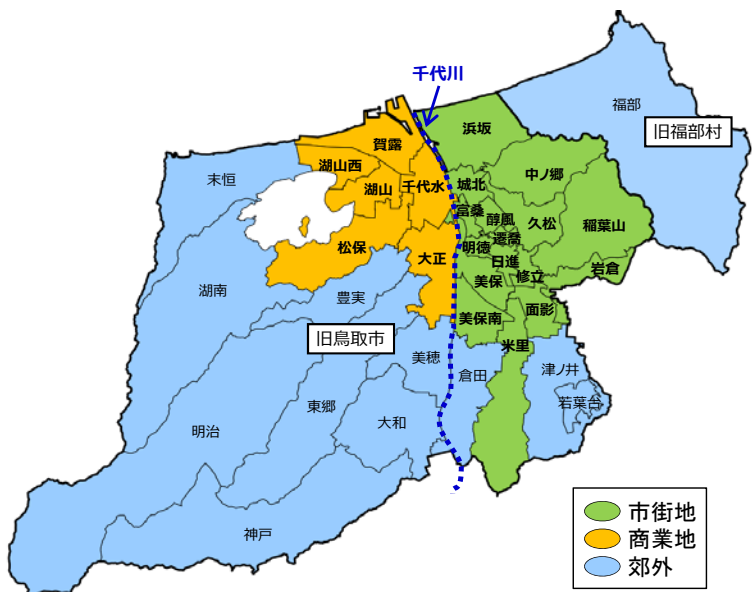


# 3. アンケートクロス集計結果

## 4) 必要な機能の分析④ (居住エリア別：住民のみ)

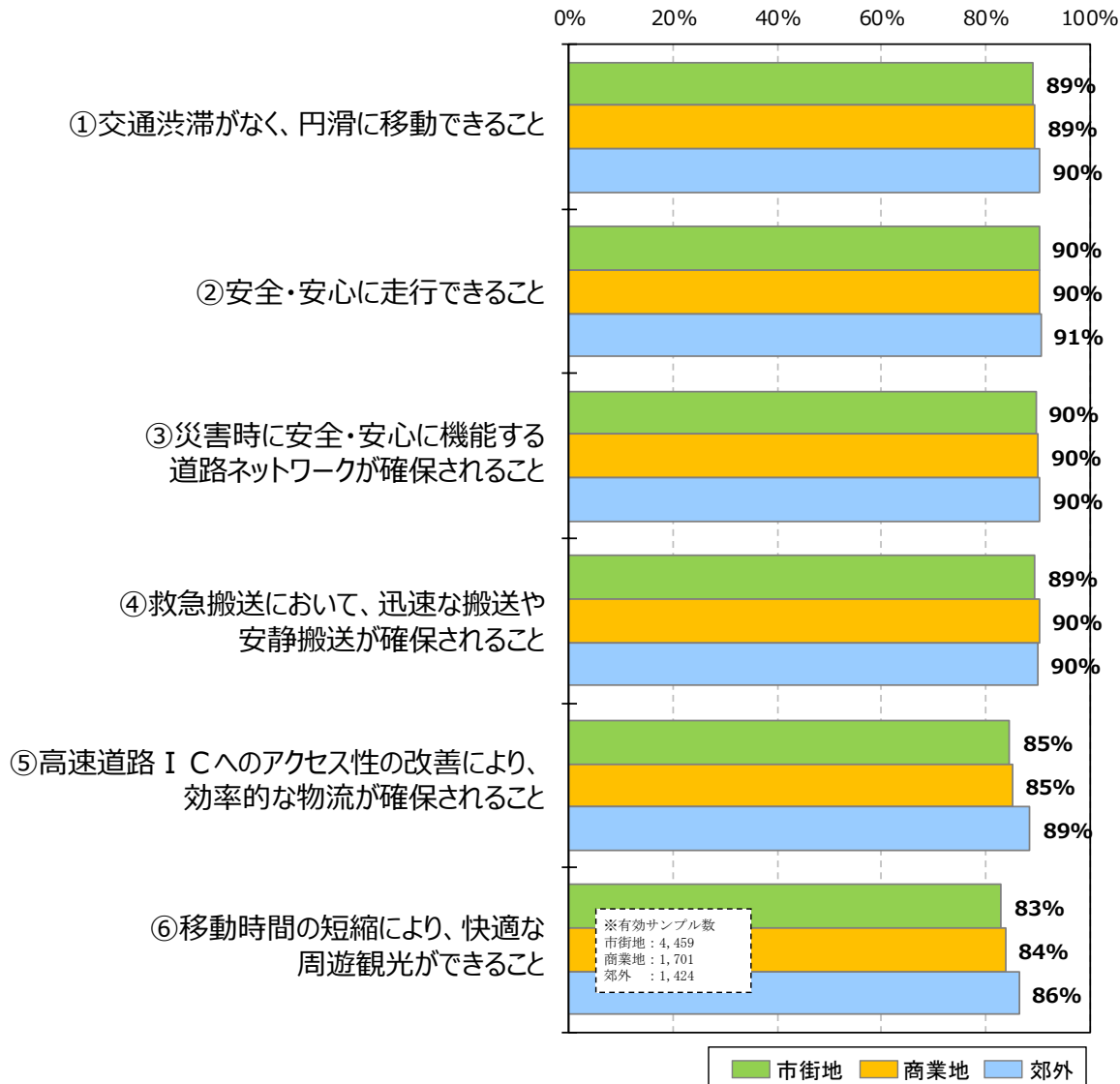
○道路に求める役割・機能については、居住地区による大きな偏りはなく、6つの項目について「そう思う」、「ややそう思う」と回答する割合が8～9割を占めている。

### ○居住地区の設定



《地区設定について》  
 ※市街地：中心市街地を含む千代川右岸側の市街化区域  
 ※商業地：近年、商業・工業などの開発が進む千代川左岸側の市街化区域  
 ※郊外：上記以外のアンケート対象地域（旧鳥取市、旧福部村）  
 ※なお、地区設定は地区公民館区域図にて設定した

【道路に求める役割や機能について  
 「そう思う」、「ややそう思う」と回答した住民の割合】



(n=7,584)